



大月町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化の影響により、平均気温の上昇とともに、かつてない規模の異常気象が全国各地で現れており、気候変動問題は、人類やすべての生き物にとっての生存基盤を揺るがす「気候危機」と言うべき深刻な状況になっています。

このような気候変動に対処するため、地球温暖化の原因となっている温室効果ガスの排出削減と気候変動による悪影響への備えを同時に進めていく必要があります。

地球温暖化対策の推進を図るには、事業者との連携を密にし、町民の理解と協力のもと二酸化炭素排出量の削減に取り組むことが不可欠です。

恵まれた自然を大切にし、安らぎに満ちた美しい町を次の世代に繋げるため、ここに「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロにする脱炭素社会の実現を目指します。

令和5年3月9日

大月町長 岡田 順一